

福岡
ソフトボール

大学から物資輸送依頼

ソフトボールつながりで

【福岡】福岡ソフトテック（永山浩二社長、福岡県宇美町）は4月24日、福岡大学からの依頼で熊本地震の

支援物資を輸送した。大学

周辺が持ち寄った食

料や飲料水をトラックに満

載し、熊本県内の物資拠点

り、福岡大学ソフトボール部とは地元のリীগ戦で対戦している。同社はそうしたつながりから大学側の相談を受け、快く引き受けた。大学の運動部員も積極的に協力した。

23日、大学の敷地内でドライバー、運行管理者が運動部の学生と力を合わせ、

食料、飲料水、毛布、衣類、生理用品を10トウイング車へバケツリレールで積み込み、クラクションを鳴らして被災地に向けて出発した。

（上田慎二）



ドライバートと運行管理者、学生が支援物資を積んだトラックの前で記念撮影

2016年 5月 12日

物流ニッポン 10面